

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 県内の工場等の概要

工場等の名称		トピーファスナー工業株式会社				
工場等の所在地		長野県松本市笹賀5652-36				
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	2 4 金属製品製造業				
事業の概要		工業用ファスナー（関連金属加工製品を含む）、自動車用部品の製造販売				
工場等の種類		工場		延べ床面積	9,642	m ²
所有状況		オーナー		使用範囲	全て使用	
		基準年度	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1,614	1,566	1,699		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3,238		3,411		
	調整後排出量	3,238		3,411		
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0				

2 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

総括票に記載の通り						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2030	年度	削減目標	CO2排出量46%削減（2013年度比）
削減計画の概要	2030年度にCO2排出量を2013年度比で46%削減する。 ・照明のLED化やエアコンの更新等のエネルギー使用量削減の諸策を進め、2030年に46%削減に不足する分は、再生可能エネルギーを購入する。					
イニシアチブ参画状況	☐ SBT	☐ RE100	☐ 再エネ100宣言 RE Action	☐ その他		

3 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制

総括票に記載の通り	
-----------	--

基準年度		基準排出量	3, 238	t-CO ₂	生産重量	2, 396. 00	単位	t
2022	年度	調整後排出量	3, 238	t-CO ₂	基準原単位	1. 35	t-CO ₂ /	t
目標年度		目標排出量 (調整後排出量)	3, 141	t-CO ₂	目標原単位	1. 34	t-CO ₂ /	t
2025	年度	目標削減率	2. 99	%	目標削減率	1. 00	%	
目標設定に関する説明		総括票に記載の通り						
第一年度		排出量	3, 411	t-CO ₂	生産重量	2, 610. 00	単位	t
		削減率	-5. 35	%	原単位	1. 31	t-CO ₂ /	t
2023 年度		調整後排出量	3, 411	t-CO ₂	原単位削減率	2. 96	%	
		削減率	-5. 35	%				
排出量等の増減理由		総括票に記載の通り						
第二年度		排出量		t-CO ₂	生産重量		単位	
		削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度		調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
		削減率		%				
排出量等の増減理由								
第三年度		排出量		t-CO ₂	生産重量		単位	
		削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度		調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
		削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

5 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1			総括票に記載の通り				
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

6 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源CO ₂				
CH ₄				
N ₂ O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF ₃				
合計	0			

7 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

8 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書	千kWh/年					
非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

9 重点対策の実施状況

対象	分類	段階	対策名	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
規則第4条第2項第1号該当事業者	エネルギー使用量の削減	I	運転管理、計測記録、保守・点検のルールの設定	一部実施	第一年度	実施済			
		II	管理実態の把握	一部実施	第一年度	実施済			
			エネルギー使用実態の把握	実施済	第一年度	実施済			
		III	設備更新計画の策定	実施済	実施済	実施済			
		IV	設備更新の実施	実施済	第三年度	一部実施			
			使用設備	■ 照明設備 ■ ボイラー ■ ポンプ □ 空調機 ■ 工業炉 ■ ファン・ブロア □ 熱源設備 ■ コンプレッサ □ 発電設備					
	非化石転換	III	非化石エネルギーへの転換に係る計画の策定	一部実施	第三年度	一部実施			
		IV	非化石エネルギーへの転換の実施	未実施	実施しない	未実施			2026年以降、転換予定
規則第4条第2項第2号該当事業者	-	I II	HFC、PFC、SF ₆ 封入機器の管理						
			HFC、PFC、SF ₆ 使用量の把握						
		III	代替方策の検討						
			ノンフロン機器への転換検討						
			SF ₆ の転換検討						
		IV	漏えい個所対策の実施						
			除害装置（ガス回収装置）の設置						
			代替方策の実施						
			ノンフロン機器への転換実施						
			SF ₆ の転換実施						

1 0 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関 の利用促進	総括票に記載の通り
自転車 の利用促進	総括票に記載の通り
来客者の交通対策 ／社用車等の 移動に伴う取組	総括票に記載の通り
電気自動車用充電 設備の設置 ／電気自動車の導 入	総括票に記載の通り
物流の合理化	総括票に記載の通り

1 1 環境配慮活動状況

環境配慮活動		活動内容の詳細	
		実施内容	実施年度
☒	SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	2022～
☐	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD） 支持を表明している	
☒	環境マネジメントシ ステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 ISO14001	2001～
☐	グリーンボンド・ ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
☐	ZEB	の認証を取得している	
☒	DR（ダイヤモンド・リ スpons）	電気の需要の最適化に資する措置（上げDR・下げDR）を実施している	2022～
☒	その他	グリーン購入を社内で推奨している	2001～

1 2 自由記載欄（特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等）